

市原野・鞍馬小学校統合検討協議会だより 第①号

※市原野・静原・鞍馬の地域・P T Aの各代表者で組織する「統合検討協議会」が発行しています。令和6年6月発行

”市原野・鞍馬小学校統合検討協議会が発足” ～3地域で市原野・鞍馬小学校の学校統合(令和7年度)について合意しました～

一時は最大178名の児童が在籍した鞍馬小学校において、児童数が減少する中(令和6年度・12名)、子どもたちの教育環境をより良いものにするため、鞍馬自治振興会や鞍馬小学校運営協議会、P T A等で検討を重ね、複数回に及ぶ住民説明会を開催し、令和7年4月の市原野小学校との学校統合について具体的な協議を進めることを決定しました。



市原野自治連合会、静原自治振興会、市原野小P T Aでは、鞍馬地域からの学校統合検討の要請を受け、真摯に検討し、統合することを決定したことから、この度関係者が一堂に集まり、統合協議を進める場として市原野・鞍馬小学校統合検討協議会(以下「統合検討協議会」)を発足させ、5月21日に第1回目の会合を開催し、市原野・鞍馬小学校の学校統合(令和7年4月)について、市原野・静原・鞍馬の3地域で合意しました。

◆統合検討協議会の構成や目的を確認。代表と副代表を決定しました。

統合検討協議会は、市原野自治連合会、静原自治振興会、鞍馬自治振興会、市原野小・鞍馬小両校P T Aの代表者及び両校校長・教頭で構成し、学校統合に関する最終的な合意形成を図り、教育委員会への統合要望書の提出に向けた取組を進めることを目的としています。

代表には市原野自治連合会の山本健夫会長、副代表には鞍馬自治振興会の梁瀬忠夫会長及び静原自治振興会の堀内門寿会長を選出しました。

◆要望書の提出に向けて

統合検討協議会では、今後、統合後の学校での地域に根差した特色ある取組等の更なる教育活動の充実、教育環境の整備、そして鞍馬学区児童の通学対策などについて協議・整理し、統合要望書提出に向けた取組を進めてまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校(事務局)までお寄せください。

■市原野小 TEL: 741-2450 FAX: 741-2195
e-mail: ichiharano-s@edu.city.kyoto.jp

■鞍馬小 TEL: 741-2006 FAX: 741-2174
e-mail: kurama-s@edu.city.kyoto.jp

両校の日々の様子もHPで発信しています。是非ご覧ください。

市原野小学校 検索



鞍馬小学校 検索

